

京都府における実動訓練の概要

1 実施日時

平成22年10月12日（火）9：00～11：00

2 訓練実施場所

国立京都国際会館周辺

3 想定

京都市内の国立京都国際会館において、爆破事案、化学剤散布事案が続いて発生し、多数の死傷者が発生。さらに、同会館駐車場で爆発物が、地下鉄国際会館駅で爆発物らしき物が発見される。

4 主な訓練項目

- (1) 爆破現場及び化学剤散布現場での救助・除染・救護訓練
- (2) 火災消火、爆発物処理、避難誘導、報道対応訓練
- (3) 現地調整所運営訓練
- (4) 京都府対策本部から関係機関等への情報伝達訓練

5 参加機関

【実動訓練】

内閣官房、消防庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、第八管区海上保安本部、京都府、京都府警察本部、京都市、京都市消防局、京都市交通局、宇治市消防本部、城陽市消防本部、八幡市消防本部、京田辺市消防本部、久御山町消防本部、精華町消防本部、相楽中部消防組合消防本部、京都中部広域消防組合消防本部、乙訓消防組合消防本部、日本赤十字社京都府支部、医療機関 等

【情報伝達訓練】

京都府内全市町村及び全消防本部（局）、関係地方公共団体、関係指定地方行政機関、指定（地方）公共機関、医療機関 等



爆破現場からの救出



現地調整所の状況
【災害現場指揮支援車内】



化学剤暴露者の除染



DMAT による応急救護



消防航空隊ヘリによる患者搬送



京都府警による爆発物の処理



陸上自衛隊によるエリア除染



現地における報道対応